

LEDは未来を照らす

【LEDとは】

LEDとは「発光ダイオード」と呼ばれる半導体のことで、"Light Emitting Diode"の頭文字をとったものです。
ダイオード ライト エミッティング

【LEDは第4世代のあかり】

第1世代 ろうそく → 第2世代 電球 → 第3世代 蛍光灯 → 第4世代 LED

【LEDの歴史】

1900年代 炭化珪素に電流を流すと発光することが発見される。
1960年代 光の3原色 (RGB)の内、赤色、緑色が開発される。
1970年代 黄色の開発。
1990年代 青色の開発。光の3原色揃う。
1996年 白色の開発。
現在 これまで表示灯が中心だったLEDは一般照明として開発が進み、現在に至る。

【寿命】

従来の白熱電球が約2,000時間、蛍光灯が約10,000時間なのに対して、



LEDは約40,000時間と高寿命

また白熱電球・蛍光灯のように突然不点灯になることがなく、徐々に暗くなっていきます。

【消費電力】

LEDダウンライトは、白熱電球の1/10の消費電力、LED蛍光灯タイプは、蛍光灯の1/4と省エネタイプとなっています。
※安定器使用の蛍光灯は更に5~8wの電力を消費しています。

【発熱】

LEDライトは白熱電球・蛍光灯に比べ発熱量が非常に少ないため、エアコンなどの冷房効率を上げることができる環境にやさしいライトです。
LEDは低熱には強いが高熱に弱いので、設置場所への注意が必要。

【CO2の排出量】

LEDライトは、白熱電球・蛍光灯の1/4~1/10のCO2を削減できます。



【既存の器具が使用可能】

- ・蛍光灯タイプ
グロースターター式……器具に付属の点灯球を取り外す。
ラピットスターター式……安定器の取り外し作業が必要。
インバーター式……インバーターの取り外し作業が必要。
- ・白熱電球タイプ
既存ソケットの大きさを確認するだけで交換可能。
口金の大きさは、2種類 E26口金(直径26mm)
E17口金(直径17mm)